

8月30日：ベトナム株は祝日前に上昇

ベトナム株は金曜日に上昇、祝日前に投資家心理が改善し大型株を中心に上昇することになった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.56%上昇し、984.06ポイントで取引を終えた。

直近3営業日で0.74%ほど上昇した。

週間では0.84%の下落であった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.37%上昇し102.32ポイントで取引を終えた。

同指数は週間で0.9%ほど下落した。

大型株を中心に市場は反発した。

VN30指数は0.38%上昇し892.51ポイントで取引を終えた。

30銘柄の内、19銘柄が上昇した。

ビンググループ (VIC)、ビンホームズ (VHM)、ベトコムバンク (VCB)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、マッサングループ (MSN) などが上昇した。

VICとVHMはそれぞれ0.8%と1.2%の上昇だった。VCBとBIDはそれぞれ1.2%と2.2%上昇した。

銀行、不動産セクターは0.9-0.5%上昇した。

その他は、小売り (+1.5%)、証券 (+2.2%)、水産加工 (+1.6%) であった。

流動性は改善し、市場心理が明るいことを示した。

Thanh Cong 証券によると、指数は上昇し流動性も改善したが、投資家は警戒をしているままである。

しかしながら、ベトナムの貿易から恩恵を受けるとされる工業団地と運輸株への期待は高いままである。

また、M&A や株式売り出しに関連する銘柄も投資家を惹き付けている。

ベトナム経済はポジティブな兆候があるが、株式市場は世界市場からの売り圧力に直面している。

ベトナム株式市場は月曜日は独立記念日で休場だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。